

## スポーツ体験会（競技団体とこども教室のマッチング）

### 1. 目的

- ・ 地元のスポーツチームや民間事業者が、児童クラブや放課後こども教室の小学生に、競技体験会を開催することで、こどもの運動機会や新しい競技体験機会を確保するとともに、スポーツをするきっかけづくり、地域とのつながりづくりを目指す。

### 2. ヒアリング結果

#### ○団体名

- (1) 松江市スポーツ少年団
- (2) 株式会社 SKSS
- (3) 古志原児童クラブ/ねむの木福社会

#### ○主な内容

- ・ チームの人数を増やそうと思って体験会をしてもこどもが来ないので、そういった機会があると非常にありがたいし、やりたい。
- ・ スポーツにもお金がかかる時代なので、体験会をするのはいいいが指導者へ一定のお金を払うべきだと思う。
- ・ 種目に特化せず、マルチスポーツ環境を整備することは大切。
- ・ 学校敷地外に施設がある児童クラブの場合は、会場の確保や移動が伴うことが課題である。

### 3. 事業概要

○対象：小学生（放課後こども教室、児童クラブ）

○指導者：スポーツ団体の指導者

○会場：地域の小学校等、教室・クラブの周辺施設

#### ○実施手順

- ①スポーツ団体に説明および希望調査
- ②スポーツ団体と放課後こども教室、児童クラブを地域ごとにマッチング
- ③スポーツ団体とこども教室で日程調整し、事業を実施

## 「こどもへのスポーツ体験の提供」概要

### ○実施スケジュール（年度）

R7：計画策定、モデル地区の選定

R8：モデル地区での事業実施

R9：事業開始

### ○課題

- ・実施可能な会場が近くにない教室・クラブ向けに、施設内でできる競技の検討

- ・体験会開催団体の考え方

→地域のつながりづくりを目的としていることから

- ①地域のスポーツチーム

- ②民間事業者

の順番でマッチングをおこなう。